

国民体育大会出場選手選考基準

島根県自転車競技連盟

国民体育大会の出場選手は下記基準により選考する（上位項目を優先する）。

1. 島根県自転車競技連盟国体選手選考委員会（以後、選考委員会と呼び構成メンバー別紙にて示す）にて選考推薦をおこない、理事会の承認を経て代表選手を決定する。

2. 選考レースは下記とする。
 - (1) 国民体育大会選考記録会
ロード 競技種目：ロード競技（少年・成年・女子）
トラック競技種目：1 k mタイムトライアル（少年・成年）
2 0 0 mフライングタイムトライアル（少年・成年・女子）
3 k mタイムトライアル（少年）
4 k mタイムトライアル（成年）
5 0 0 mタイムトライアル（女子）
2 k mタイムトライアル(女子)
 - (2) 中国地域高等学校対抗自転車競技大会 兼 中国地域自転車道路競走大会
中国地域ロードの結果は8位以内の順位を選手選考において考慮する。
 - (3) 島根県自転車競技連盟強化指定選手がやむを得ない事情により、選考レースに参加出来ない場合は、選手本人が推薦書（定型フォーム）およびその年の3月以降の公式大会の記録（2.（1）のトラック種目の結果、競輪選手会の選手は別日に記録を測定）、ならびに公式練習会を選考委員会に選考記録会の1週間前までに提出し選考委員会内にて公式大会の成績等を考慮して協議を行なう。公式練習会の記録認定については動画を推薦書と一緒に提出すること。

3. (1) 選手選考はロード競技の優勝者、各トラック競技のタイム1位の者を優先する。
 - (2) 3.（1）以降の選手選考はロード競技の上位者、各トラック競技の上位者から成績等を総合的に考慮し選考する。
 - (3) 出場種目は 2.（1）～（3）の結果を考慮して、選考委員会が選考する。

4. 団体種目の出場選手は少年・成年の選考選手の中から選考委員会において選考し、推薦理由書と共に、理事会へ推薦をおこなう。

平成17年4月1日制定、令和3年4月30日改定6

島根県体育協会国体選手選考の基本方針

1. 国体選手選考会の結果をもとに選考する。
2. 選考会の成績が1位の選手を基本的に選考する。
3. 選考会で勝った選手をすぐに選考するのではなく、各競技団体の中でも選考基準を設け、全国で戦える選手を選考する。
4. その年によって、エントリー人数が下回っても良い。

別紙

島根県自転車競技連盟国体選手選考委員会構成メンバー

選考会委員長	吉野勝雄	理事長
選考会副委員長	日野広和	強化部長
選考委員	久野志延	理事
	瀧 真	理事
	國谷成彦	理事
	岩本真樹	理事
	大谷剛史郎	理事
	深谷英治	理事
	原 隆成	理事
	西村 均	理事

以上をもって構成する。